

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院呼吸器外科で実施している研究へご協力をお願い

**1. 研究課題名**

降下性壊死性縦隔炎の発生と治療法および予後に関する観察研究

**2. 対象となる方**

2012年1月1日～2016年12月31日に当院で降下性壊死性縦隔炎に対して治療を受けられた患者さん

**3. 研究目的**

非常にまれですが難治性で致死率の高い「降下性壊死性縦隔炎」について、その病態、診断、治療、予後などのデータベースを構築します。またそのデータベースを元に、本邦における降下性壊死性縦隔炎診療の実態を把握し、一定の治療指針を示すことを目的とします。

**4. 研究期間**

2018年12月（倫理審査委員会承認後）～ 2019年6月30日（予定）

**5. 研究に用いる情報の種類**

患者基本情報：施設識別番号、年齢、性別 身長、体重、基礎疾患、等

診療情報：PS、初発原因疾患と感染部位、縦隔炎診断時画像、原因疾患発症から縦隔炎診断までの期間、縦隔炎診断時の症状、感染進展経路、起炎菌、等

手術情報：初回ドレナージ（手術）日、縦隔炎診断から治療（ドレナージ）開始までの期間、手術時間、出血量、ドレナージ方法、ドレナージ部位および本数、ドレナージ留置期間、2回目以降ドレナージ（手術）日、ドレナージ（手術）による合併症、等

術中・術後治療：気管切開の有無、人工呼吸管理の有無と日数、抗菌剤使用（薬品名、期間）、等

予後：全入院期間、術後入院期間、転帰、最終観察日、死亡日、死因、等

**6. 実施方法**

この研究に使用する情報を、表計算ソフトによるアンケート形式の症例調査票に記入し、電子的配信等で研究代表機関に提供させていただきます。

研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名やカルテ番号、住所などが特定できないようにしたうえで提供します。また、患者さんの氏名やカルテ番号を置き換えた番号との対応表も当院で保管し、当院以外へはできません。

## 7. 研究組織

### 【参加施設】

日本気管食道科学会と日本呼吸器外科学会に所属する参加施設のうち、本研究への参加を表明する施設

### 【本施設（広島市立広島市民病院）における研究組織】

研究責任者：呼吸器外科 主任部長 松浦求樹  
研究分担者：呼吸器外科 部長 藤原俊哉  
呼吸器外科 副部長 岡田真典  
呼吸器外科 医員 中村龍二  
呼吸器外科 医員 久保友次郎

### 【研究全体の実施体制】

研究代表者：大分大学医学部呼吸器・乳腺外科学講座 教授 杉尾賢二  
神戸大学大学院外科学講座 呼吸器外科学分野 教授 真庭謙昌  
研究事務局：大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座 岡本龍郎  
〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1  
TEL：097-586-5854 FAX：097-586-6449

## 8. 研究代表者及び研究責任者

研究代表者：大分大学医学部呼吸器・乳腺外科学講座 教授 杉尾賢二  
神戸大学大学院外科学講座 呼吸器外科学分野 教授 真庭謙昌  
当院の研究責任者：呼吸器外科 主任部長 松浦求樹

## 9. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。  
また、患者さんを特定できないようにしたうえで、調査・解析結果は日本気管食道学会総会・学術講演会および日本呼吸器外科学会総会で報告の上、英文化し国際学術誌に投稿します。本研究による知的財産権は、日本気管食道科学会に帰属します。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。  
情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院 呼吸器外科 松浦 求樹